



アクセス方法

公共交通機関

- ◎東京臨海高速鉄道(りんかい線)…「東京テレポート駅」からバス15分
- ◎ゆりかもめ……………「テレコムセンター駅」からバス10分
- ※いずれも都営バス(波01)に乗り、「環境局中防合同庁舎前」で下車徒歩1分

車

- ◎首都高速湾岸線……………「臨海副都心」出口より約10分
- ◎首都高速湾岸線……………「有明」出口より約15分
- ◎首都高速11号台場線……………「台場」出口より約15分

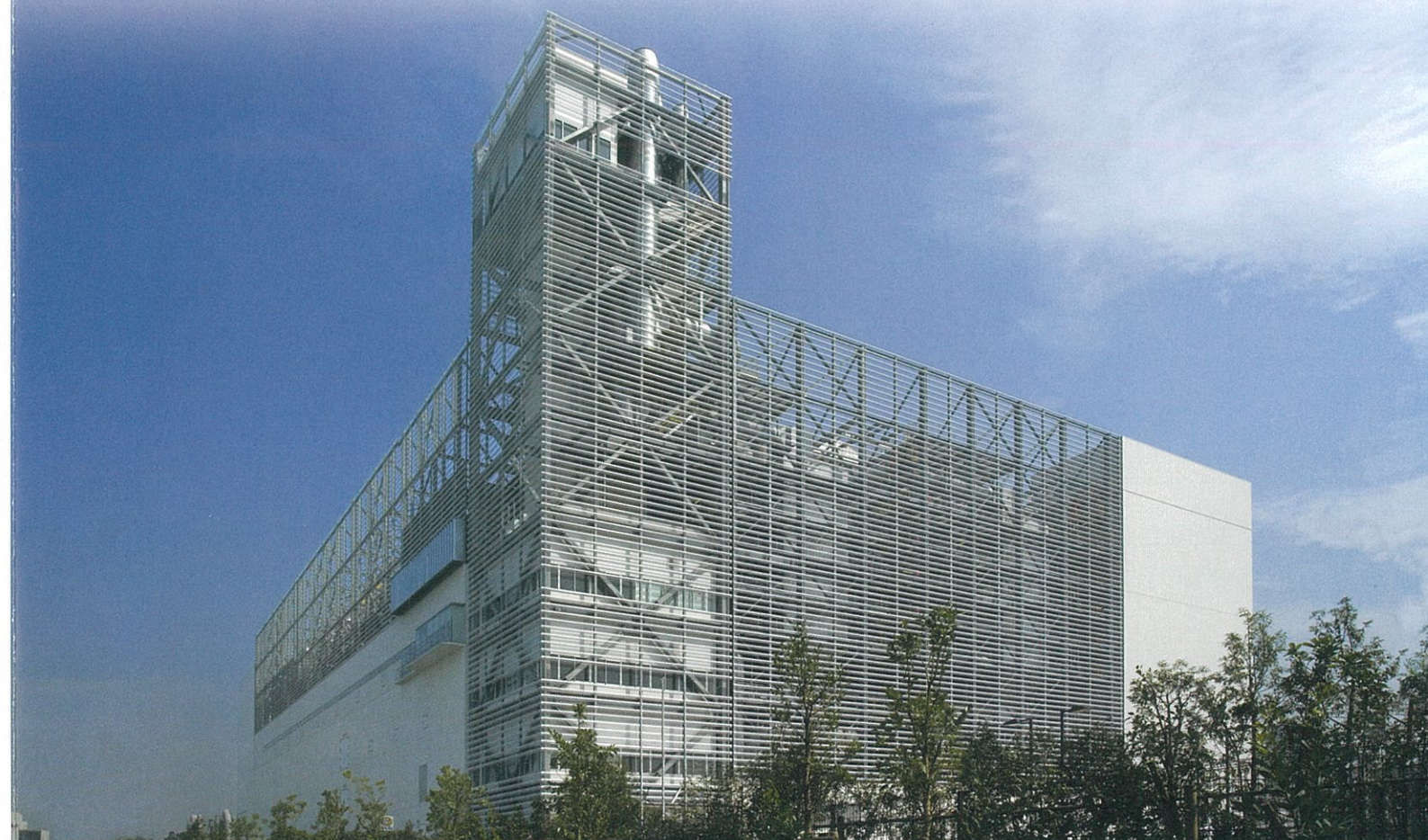
J&T 環境 株式会社 東京臨海エコクリーン

施設所在地 / 〒135-0066 東京都江東区海の森二丁目3番21号
 本店所在地 / 〒230-0044 神奈川県横浜市鶴見区弁天町3番地1
 連絡先 / Tel.03-6327-3190 Fax.03-5500-1088
 ホームページ / <https://www.jt-kankyo.co.jp>
 ISO 14001:2004、ISMS(ISO/IEC27001:2005) 認証



JFE

J&T 環境 株式会社
東京臨海エコクリーン



事業スキームと特徴

当施設では産業廃棄物・感染性医療廃棄物のリサイクル処理をおこなっています。

廃棄物の適正処理を通じて、スラグや金属などの副産物を再利用するマテリアルリサイクルを実現し、また、焼却時に発生する廃熱を利用して発電をおこなうサーマルリサイクルをおこなっています。

スーパーエコタウン事業者としての使命と環境への貢献

東京都は、廃棄物問題の解決と循環型社会の形成を推進することを目的に、国の都市再生プロジェクトの一環として、東京臨海部において廃棄物処理・リサイクル施設を運営するスーパーエコタウン事業の公募をおこない、当施設はガス化溶融等発電施設の事業者として選定されました。

当施設では、この事業者として産業廃棄物及び感染性医療廃棄物の都内処理率の向上と最終処分量の削減に貢献するため、先進的かつ信頼性の高い廃棄物処理をおこなっています。

施設の特徴

- ◎アクセスが良好な東京臨海部に立地しており、運搬費用のコスト及びCO₂発生量を削減できます。
- ◎産業廃棄物及び感染性医療廃棄物ともに処理設備は2系列有しており、年間を通じて安定した受入をおこなっています。
- ◎施設の維持管理・実績など「見える化された施設」として、積極的な情報公開をおこなっています。
- ◎ダイオキシン類などの有害排出物の発生を抑制するため、法規制値より厳しい値を自己規制値とするなど、万全の環境対策を実施しています。

産業廃棄物処理



【事業範囲】

- ◎産業廃棄物処分量
- ◎特別管理(感染性)産業廃棄物処分量
- ◎ガス化溶融による発電施設

【処理設備】

- ◎産業廃棄物
流動床ガス化溶融炉 275t/日×2系列

◎感染性医療廃棄物

- 専用焼却炉 50t/日×2系列

【処理量】

- ◎産業廃棄物 550t/日
- ◎感染性医療廃棄物 100t/日

感染性医療廃棄物処理



商品廃棄・外貨減却品処理



【発電出力】

- ◎23000kW
当施設による電力使用及び
電力会社へ売電しています。

【スラグの生成・売却】

当施設で焼却灰を溶融・スラグ化し
土木資材会社に売却しています。

機密媒体品処理



【焼却証明書の発行】

ご希望のお客様には、焼却証明書の発行も
おこなっています。

【リサイクルデータシートの発行】

受入した廃棄物の数量をもとに
リサイクルデータシートを作成し、
ご報告いたします。

【マニフェスト伝票E票の発行】

当施設では、再資源化による最終処分(再生)
をおこなうため、マニフェスト伝票E票を発行
することができます。

電力

電力会社へ
売電

スラグ

土木資材会社へ
売却

金属

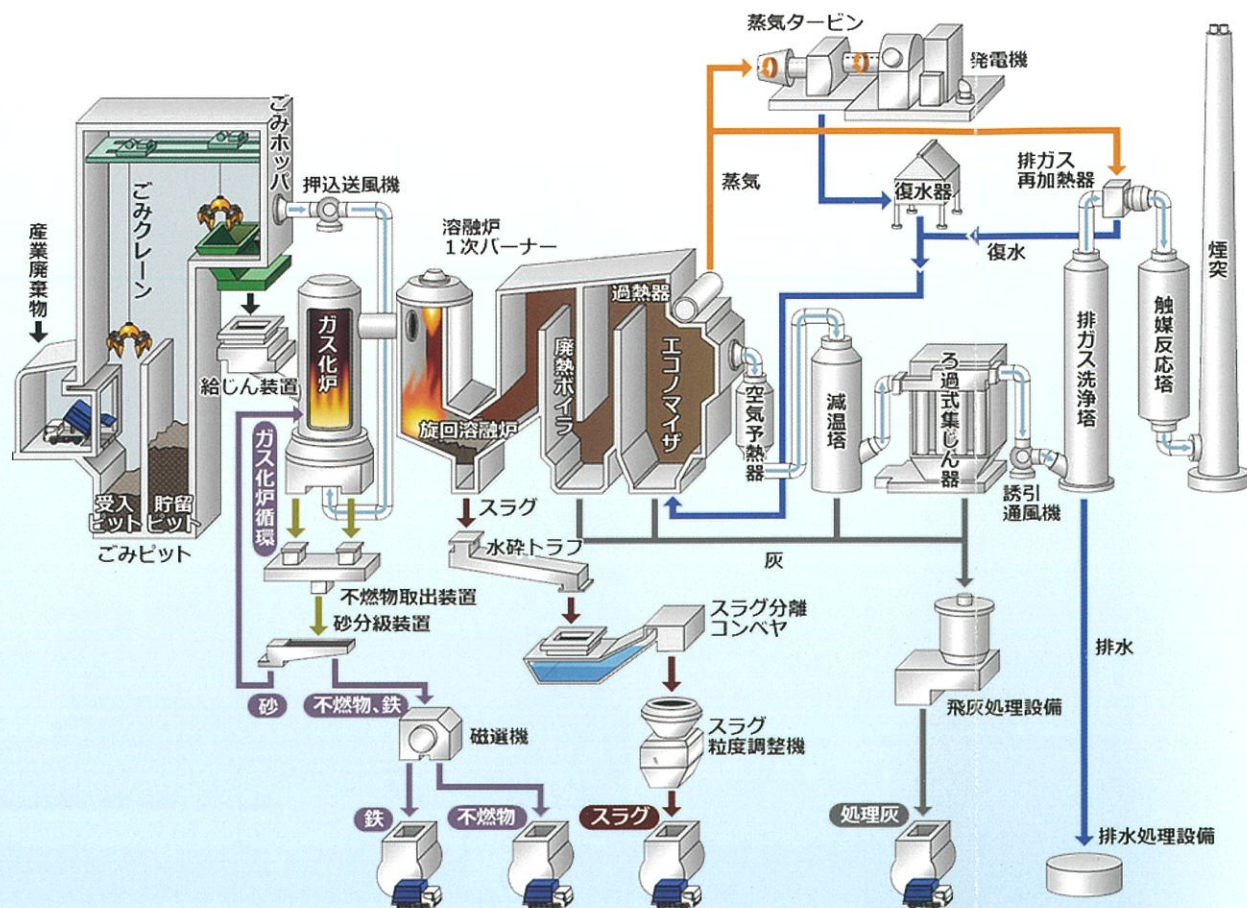
リサイクル業者へ
売却

[廃棄物処理フロー]

産業廃棄物

【許可品目】

燃え殻、汚泥（脱水後のもの）、廃酸（容器入りのもの）、
 廃アルカリ（容器入りのもの）、廃プラスチック類、
 紙くず、木くず、繊維くず、動物性残渣、ゴムくず、
 金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、
 鉱さい、ばいじん



[営業のご案内]

産業廃棄物処理

破碎・分別など中間処理された廃プラスチック類などの産業廃棄物について、焼却・溶融による処理をおこなっています。1日あたり550トンの処理能力を有する国内最大級のリサイクル処理施設です。



感染性医療廃棄物処理

病院などの医療機関から排出される感染性医療廃棄物の処理について、専用の焼却処理設備を有し、年間を通じて安定した処理をおこなっています。



商品廃棄・外貨減却品処理

対象物の例
 化粧品、食品類、玩具、衣料品、雑貨等
 （廃棄ユニフォームなども承ります）

産業廃棄物・感染性医療廃棄物の処理設備を活用し、商品廃棄や外貨減却などの廃棄処理について、高い信頼性と安全性を求めお客様ニーズに確実に応えたいします。



機密媒体品処理

対象物の例
 CD、DVD、その他
 各種メディア等
 顧客カード、レントゲンフィルム等

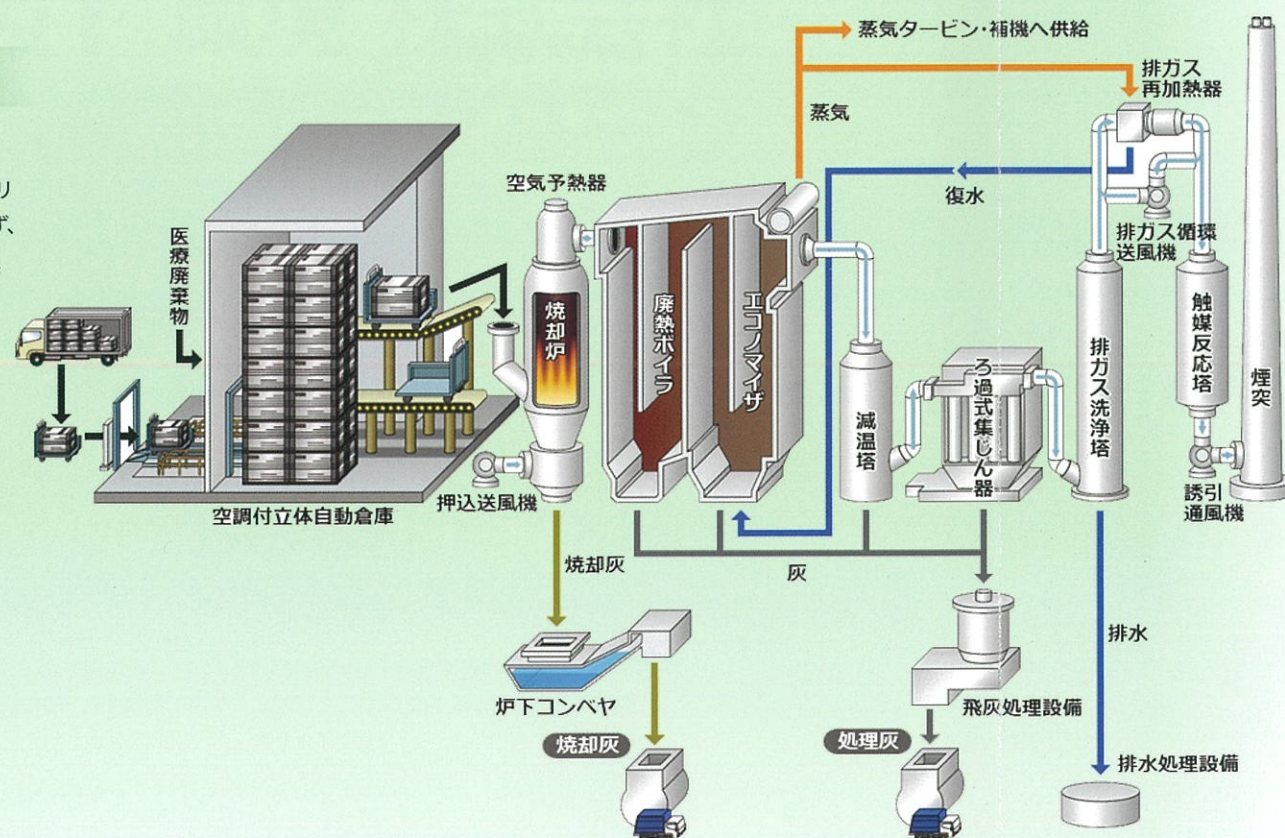
個人情報などの機密媒体品の廃棄処理について、感染性医療廃棄物の処理設備を活用し、容器を密閉したまま人手を介さず、自動的に焼却処理をいたします。



感染性医療廃棄物

【許可品目】

感染性医療廃棄物、廃酸（容器入りのもの）、廃アルカリ（容器入りのもの）、
 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動物性残渣（容器入りのもの）、
 ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず



[リサイクル]

サーマルリサイクル

廃棄物を焼却する際に発生する廃熱で、最大 23000kW の発電出力があります。



マテリアルリサイクル

焼却灰を溶融し生成したスラグは、土木資材会社に売却しています。

